



農大二中進路通信

令和5年12月22日(金)
第17号 農二進路指導部

明日から冬休み!



いよいよ明日から冬休みです。一年で一番長い学期でしたが、多くの生徒が学校生活を楽しそうに送っていました。学習に関して、多くの生徒が自分なりに課題を発見して勉強方法を工夫をしながら取り組めたように思えます。1学期はペースが速くついていくのもやっとだった生徒も日々の学習を継続的に行ったことで学校のペースについてこれる生徒が増えました。これは大きな成長ですね。このペースを崩さず、冬休みは学習を進めたいところです。思えば、夏休みにグダグダな生活をし、2学期が始まってから生活のリズムがつかめずにずると2学期の最初を過ごしてしまった生徒もいたと思います。一度した失敗を繰り返すのは賢いとは言えません。どうか、冬休み中に生活リズムを崩さないように朝は決まった時間に毎日起床し、朝食を食べてから勉強をスタートできるようにしましょう。そして、昼間はできるだけあらかじめ立てておいたスケジュールに沿った行動を意識し、夜更かしせずに早めの就寝を心がけていきましょう。もちろん、冬休みはクリスマスや年末年始というイベントがあるため、なかなか立てたスケジュール通りにならないこともあるでしょう。しかし、できるだけ規則正しい生活をしながら、継続した学習を意識して頑張ってください。

また、冬休みは夏休みよりも期間が短く、先ほど言ったような楽しいイベントがたくさんあるため、あっという間に終わってしまいます。したがって、勉強に関して、なんでもかんでもやろうと思っても、計画倒れになってしまうので最低限何をするか、どのくらいやるかしっかり計画を立てなければいけません。では、何をすればよいか？まずは①学校から課されている宿題をすることです。早めに宿題を終わらせておけば気持ちもラクになり、残りは自分のペースで勉強できるようになります。そして、②苦手科目の克服です。2学期の期末テストで思うように点数が取れなかった単元や弱点ポイントをしっかり復習することです。中1年で習う学習項目は、中学2、3年生で習う学習項目の基礎となります。限られた時間の中で苦手な単元に絞って勉強することで、効率的な成績アップが期待できます。これまで解いた問題の中で、間違えた箇所を中心に復習していきましょう。基礎をしっかりと固めておけば、学年が上がってからの苦労が少なく済みますよ。



では、どのくらいの時間をやりましょうか？1日、最低でも3時間、できれば4時間は確保したいですね。苦手科目を勉強する場合、時間と労力がかかります。しかし、同じ科目をずっとしていると集中力が切れてしまうので、できるかぎり、1時間ごと(45分くらいでも○)に勉強を区切るようにしましょう。休憩は10分~15分は取り、さらに教科を変えると脳が学習を新鮮なものと捉え、集中ができると言われていきますね。頑張ってください!



そして、最後にやってほしいことが一つあります!それは家族との時間を大切にしてください。家族あってのみんなです。普段忙しい生活の中で会話の時間がとれてなかったり、休日と一緒に時間を過ごすことができないことがあったかと思います。どうか、家族の時間を大切にしてください。Have a wonderful winter vacation!

N-Science きのこと校外学習

11月16日(木)に妙義ナバファームというキノコ農場に行き、キノコ研修を実施しました。2学期に農大大学長をお招きして、きのこについての講座を受講しましたが、今回は実際にキノコに触れ、その生産の過程を知るという体験学習を行いました。農大二高中等部では、机上の勉強だけでなく、体験学習にも力を入れています。実際のキノコ生産の現場では生産者の思いを感じるとともに、きのこの匂いや感触を体験し、生徒たちは大興奮でした。特に実際にキノコを収穫する場面では、競って大きいキノコを見つけ、ビニール袋いっぱいキノコを詰めていました。帰りには菌床をもらい、家庭できのこを育てました。もうすでに収穫は済み、おいしいキノコ料理を作ったと聞いています。以下は生徒の感想です。



- 色々なきのこについて知りました。いい経験になりました。きのこが、ちゃんと育つように頑張りたいです。
- 今日のきのこ研修はとても楽しかったです。こんなにキノコと触れ合っただけで良かったので良い経験になりました。菌床をしっかりと育て、たくさんキノコが生えるようにしたいです。今日もらったキノコも美味しく料理して感謝して食べたいです。明日の朝、袋から出してキノコを育てる準備をします。大きくたくさん育てて欲しいです！
- 今日は、ナバファームさんからもらったキノコをバターで焼いて食べました。傘の部分の食感が初めてでしたが、結構美味しかったです。
- 今日はきのこ研修がありました。きのこは個人的には苦手ですが、作っているところはずごく興味深くて面白かったです。やっぱり、話を聞くより、実際に行った方がわかりやすく、とても面白かったです。



N-Scienceの授業について

本校の理科の授業では、生物・化学・物理・地学の各分野で高校の内容を取り入れ、観察や実験を通して実際に目で確かめながら科学の本質を理解することを目指しています。10月末からは物理分野に入り、光と音について学習しています。光の範囲では、凹凸レンズや凹凸面鏡を用いて光の反射や屈折を確認したり、各班で光学台を用いて凸レンズの性質を調べる実験を行ったりしました。音の範囲では、ばねを用いて横波と縦波を作ってみたり、モノコードを用いて音の大きさや高さの違いについて実験したりしました。班員と協力しながら楽しそうに取り組み、「おー！」と感動する姿も見られました。実験がない授業でも活発に発言し、まわりの生徒と話し合いながら演習問題にしっかり取り組んでいます。今後机上の勉強だけでなく、さらに多くの実験や体験を重視した理科の授業の中で、理科への興味関心を高めていきたいと思えます。

目指せ！将来のサイエンティスト！！



第三回親子進路ガイダンス

12月1日(金)にベネッセコーポレーションより小沢矩之(おざわのりゆき)先生をお招きし、第三回農大二中親子進路ガイダンスを実施いたしました。「親子で考える進路実現への道 ～学力推移調査の結果から～」というテーマで9月に受験した学力推移調査の結果を踏まえ、国語、数学、英語の具体的な学習の方略と今後どのような学計画を立て、学習を進めていけばよいのかご講義をいただきました。以下が主なポイントです。



- ・自分の可能性を狭めるも、広げるも自分自身の気持ちと行動次第である。
- ・現在の力がどうであれ、未来を決めるのは自分自身である、現時点ではみんな難関大学合格の可能性を持っている。
- ・国語ではたくさんの文章に触れ、さまざまな言葉や表現を知ることが重要で、現状をひまえ、目指したい国語力を段階的にあげていくこと。
- ・数学については、「わかる」で終わらず、「できる」が意識できているかということに重点を置くことが大切である。
- ・作業と勉強は違うということ、多くの時間をかけて課題を提出して満足するのではなく、〇×がついてからが本当の勉強である。
- ・英語ではやり直しノートに間違えたポイントやなぜ間違えたのかを自分なりに分析し、書き込み、次回、間違えないようにする工夫をすることが大事である。
- ・ライバルよりも『基礎の徹底』が大事である、そして、『毎日』、『プラス1時間～2時間』が鉄則がある

さまざま大切なことを伝えてくれましたが、本当にそのとおりだと思います。今の時期は人と比べず、自分がやるべきことを毎日やり切っていくことが大切です。頑張っていこう。

弁当の日～生徒渾身の昼食～

12月7日(木)は弁当の日ということで、生徒たち一人ひとりが自分の弁当を作り、持ってきました。1学期に「弁当の日」についての講演を聞きましたが、実際に自分で作ってみて、弁当を作ることの大変さを感じる生徒もいれば、それを作ってくれる親御さんの労力を知り、感謝の思いを感じる生徒も多々いたように思えます。勉強だけが人の価値を決めるものではありません。人間として感謝の思いを持つことはとても大切なことですし、自分が気持ちよく勉強や学校生活に打ち込んでいるのは、それを支えてくれるお父さんやお母さんなどの家族のサポートがあることを忘れてはいけませんね。そして、自分の進路を考える上で必要なことに「人のために」という視点があります。お金のためでなく、はたを楽にする(他人を幸せにする)、人が喜んでくれることが自分が頑張る原動力になることがあります。お弁



当作りはお金にならないかもしれませんが、自分の子供が喜んでくれば…、頑張ってくれば…という思いで誰かが作ってくれているのでしょう。お弁当を作ってくれることに感謝し、その感謝を言葉に表すことも大事ですし、勉強や学校生活を頑張ることで感謝を表すことができます。この貴重な機会をこれからの学校生活、普段の家での生活に活かしていきましょう。以下は生徒のコメントです。

- お弁当の日では、朝早起きして、段取りを考えて時間を工夫して作った。卵焼きや冷凍食品を温めたりした。朝起きるのは大変だったけど、栄養バランスを考えて作れてよかった。次回はおかずの種類を多くして、もう少し手間をかけて作りたい
- お弁当の日なので、お母さんを寝させてあげ、自分でお弁当を作りました。5時50分に起きたので少し眠いです。卵焼きが、シェフですか？って聞きたいぐらいの完成度でした。野菜炒めを作りましたが、少し味が濃かった気がします。ご飯の上に明太子を乗けて、顔を作りました。
- 今日『弁当の日』で、自分たちで弁当を作りました。昨日の夜にできることはやって、朝は5時30分ぐらいに起きてお肉を焼いたりしました。今回、弁当の日を通してお母さんたちは毎日早起きして家族のためにご飯を作っていると思うと感謝しかありません。これからは手伝えることは手伝って、負担を減らしてあげたいです。
- 今日はお弁当の日でした。今までにお弁当を全部自分で‘作ったことがなかったので、今回は良い経験になりました。そこで感じたのは料理の難しさです。結構、色々な工程があるんだなと思いました。準備から片付けまで全部するとたくさん時間がかかりました。お買い物に行くにも時間がかかって、隙間時間に継続的に行くのは無理だなと思いました。それをいつもやってくれているお母さんに感謝したいです。
- 今日弁当の日で、自分で弁当を作りましたが、私は毎週火曜日に晩御飯を弟と一緒に作っているので余り焦りはしませんでした。でも、朝という時間のないタイミングで毎日弁当を作ってくれている母に改めて感謝しました。



ドラマアクティブラーニング (DAL) を終えて

12月11日(月)~12日(火)に Model Language Studio(MLS)から講師3名をお呼びして、英語劇を通じて自主性、積極性、創造性、そして、表現力を培うドラマアクティブラーニング(DAL)を実施しました。2日間で英語劇を完成させ、発表するという難しい試みではありましたが、見事6チームとも本当に素晴らしい劇が作れました。そして、Best Acting Groupは1-Aのグループ2でした。一人一人がセリフを自分のものにし、迫力ある演技をしてくれましたが何よりグループとしてクオリティが高かったです。観客も大いに喜んでいましたね。おめでとう！！



実はこの活動が始まる前、講師の先生たちも初めての試みなのでどうなるか不安だったそうです。しかし、二日目の朝に自分たちのグループで自主練習を行う姿を見て、大変感激し、「できる」という確信に変わったそうです。みんなは自分たちでどうしたらよい劇になるか考え、動き、そして、協力して取り組み、見事に自分たちの役割を演じ切りました。英語も感情を含めて話せていました。終わった後の充実感と感動、そして笑顔に満ちあふれた生徒を見ながら、教員、保護者、そして、まわりの生徒たちも感動していました。本当に素晴らしい経験ができたと思います。英語はもちろん受験のために必要な教科ですし、ペーパーのテストさえできればいいやというふうに思われがちです。しかしながら、英語はコミュニケーションのツールとして大事な役割を担っています。みんなが4月からずっと勉強してきた英語のおかげで講師の人たちとも会話ができ、言っていることがわかったのは君たちのこれまでの努力の証です。そして、言語は生きています。言葉を話す人がどんな感情を含めて言うかによって意味は変わってきます。でも、みんなはこの二日間で言葉の持つ力を感じ取ったかもしれません。農大二中が目指す英語グローバル教育は机上のみで発揮する英語力ではありません。みんなが国際社会で生きていく上で必要な英語力の構築だけでなく、人間力の向上も重視した教育です。これからも机上の勉強だけでなく、こうしたイベントも楽しんで一生懸命やっていきましょう。では、生徒たちのコメントです。



- 2日間の実施でしたが、想像以上に内容が濃く、忙しかったです。終わった後の疲労感が半端なかったですが達成感もすごく感じました。今回の劇を活かして日常的に簡単な英語を使ったりして英語に対する恐怖心や緊張感をなくしていきたいです。
- この二日間はとっても楽しく英語を学べた自信があります。最初は英語でなんてできないなどと思っていましたが、みんなが発音の仕方を教えてくれたり、先生がジェスチャーをつけて覚えやすくしてくれたので、すごく楽しく、自信を持って劇ができました。



- みんなで協力して、面白い劇を作れてよかったです。セリフを覚えるのは大変だったけど、とても楽しかったです。また、教えてくれた先生がたくさんアドバイスをくれたおかげで、いい劇が作れたので、とても感謝しています。来年も DAL をやりたいと思いました。
- アメリカの先生と高校生に教えてもらって良い経験になりました。先生や高校生が話したことを頭の中で日本語に直すのが大変でとても疲れました。なので、日本語に直さないでそのままでも意味がわかるようにたくさん勉強しようと思いました。
- 思っていたよりも緊張しました。しかし、本番では楽しくできたとし、悔いが残らないようにできたのでよかったです。昨日よりも全然上手くできたと思うし、チーム全体で心一つにできたのでよかったです。小学校でも同じようなことをもっと小規模でやったことがあるのですが、グダグダのまま終わりました。なので、みんなレベルが高く、そもそものモチベーションが違うなと思いました。これからも仲間を大切にみんなで楽しく過ごしていきたいです。



社会人講師講演会

12月14日(木)、群馬音楽センターにて社会人講演会が行われました。講師は戦場カメラマンとして有名な渡部陽一さんがお越し下さり、「戦場からのメッセージをあなたに～ファイナダー越しに見た命の現場～」と題し、戦争の実態、戦場の悲劇、そこで暮らす人々と接する中で感じてきたこととお話くださいました。グローバル化したこの世界において自分たちの暮らしさえよければよいのではなく、世界の問題を自分たちの問題としてとらえ、何が出来るか、そして、何をしていくべきかを考えるきっかけになりました。みんなはまだ知らないことだらけです。無知では物事の本質を捉えることができません。将来もしかしたら国際舞台で活躍する生徒もでてくることでしょう。そのための今には知識、教養をつけ、そして、それらをどう生かすか考えてほしいと思います。

行事予定

| | |
|-------------------|-----------------------------------|
| 1月9日(火) | 始業式 *6限まで通常授業 |
| 2月1日(木) | Z会アドバンス模試 1~4限 |
| 2月8日(木) | NI 探究グループ(G)発表会 |
| 2月22日(木)~2月27日(火) | 期末試験 |
| 3月16日(土) | NI DAY(NI 探究 I 発表会) *全員発表します |
| 3月22日(金) | NI 探究成果発表会 *代表 G のみ発表 令和5年度修了式 |